



極彩色のにぼしたちが光り輝く、美しい命への羨望。

NAMIKO[★]

きらきら二ぼし

KIRAKIRA
= BOSHI

A4の世界にすむ、にぼしとさかなたち

2023年 群集のポルカ

2024 1.12 

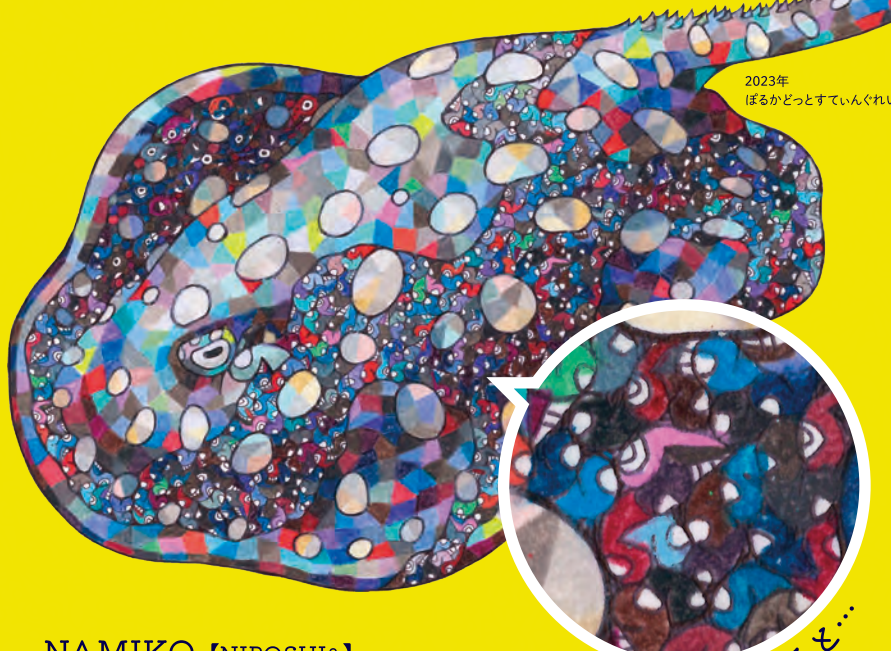
4.14 

主催/AQUARIUM×ART átoa
協力/株式会社BI

会場/AQUARIUM×ART átoa
2階 MARINE NOTE
住所/神戸市中央区新港町7番2号
観覧料/無料 ※átoa入場料必要

神戸の港の劇場型アクアリウム
AQUARIUM × ART átoa

にぼしが みっしり。



2023年
ぼるかどつとすていんぐれい

にぼしに魅了されたアーティスト
NAMIKOが描く、緻密で色鮮やかな
さかなたちの世界

今回の企画展「きらきら=ぼし」におきましては、「循環」をテーマに、丸いキャンパスに、にぼしが輪を成す作品を描きました。和、食物連鎖、イワシトルネード…。輪は一体どこからはじまるのでしょうか。

にぼしの原料となる「カタクチイワシ」は漢字で書くと鰯。本当に弱いお魚ですが、とても多くの命の「輪」を支えている存在で、まさに縁の下の力持ち。もし、イワシがいなくなったらその「輪」は終わってしまうのではないのでしょうか。大学生の頃、デッサン課題だった干物と間違えて購入したにぼしを見つめながら考えました。それ以来、にぼしが輝きだし、夢中になりました。

にぼしには雄大な海の記憶と恵みが凝縮されており、宝石のような輝きがあります。私たち人間も一人一人は小さく弱い存在ですが、その一人一人が誰かにとってかけがえのない存在で、にぼしにも負けない輝きを放つ「きらきら=ぼし」。そして、命のボタンをつなぐ「循環」の一員です。

夜の帳の隙間から柔らかに地上を照らす一番星を見上げて、指を差したあの頃の純粋無垢な気持ちで18年間描き続けてきました。和して同ぜず。周りに理解されなくても、自分の気持ちに正直に。私の作品が、観てくれた人のエールに繋がれば幸いです。

NAMIKO【NIBOSHI&】



愛知県出身。干からびてもなお輝きを失わない「にぼし」に魅了されて以来日々「にぼし」を主題モチーフにし、作品制作をしている。ペインティング活動では、群集と生命への羨望をテーマにした作品を描き、Red Bull Ignition大阪・アメリカ村街路灯アートプロジェクト、コニカミノルタ×雑誌「Pen」エコ&アートアワード、SHIBUYA ART AWARDSなどで受賞している。現在はにぼし作品以外にも、魚類を中心として色鉛筆で色彩豊かに表現した作品で全国の水族館や企業とタイアップを行い、コラボグッズ制作、企画開催などの活動を行っている。2024年春にはパリの「Aquarium de Paris」にて自身初の海外での個展を開催予定。

よ〜く見ると…



2023年 びらにあ



2023年 あかめあまがえる



2019年 びらるくー



2023年 れっどーるきやつとふいっしゅ



神戸の港の劇場型アクアリウム

AQUARIUM×ART átoa

兵庫県神戸市中央区新港町7番2号

TEL:078-771-9393 <https://atoa-kobe.jp/>

営業時間 10:00-20:00 (最終入場 19:00)

入館料 大人 2,400円・小学生 1,400円・幼児(3歳以上) 800円

※営業時間・入館料を変更する場合があります



HP



Twitter



Instagram



アクセス

各線「三宮駅」から/南へ徒歩約18分(約1.4km)
各線「元町駅」から/南へ徒歩約15分(約1.2km)

バスでお越しの方

神姫バス「三宮駅前」よりポートループ もしくは
ポートアイランド方面行き「新港町」下車すぐ

お車でお越しの方

阪神高速3号神戸線「京橋出入口」から約1分
ハーバーハイウェイ「新港ランプ」から約1分
※専用駐車場はありません。周辺パーキングを
ご利用ください。